

夜間避難・防災訓練

あきる野市 軍道自治会



大規模災害時の
自主避難・自主共助
による初期行動を
身に付けるため、実
践に即した夜間防
災訓練を行いました！

事業名：防災訓練による地域防災力向上事業
実施期間：平成26年7月5日～平成26年11月9日
参加人数：約220名
事業費総額：約20万円

事業の概要(訓練内容)

山間部で急傾斜警戒区域の地域特性と住民の高齢化に対応するため、大規模災害時には自主避難・自主救助による初期行動が必然であるため、夜間停電訓練により、災害救助訓練を行った。

- 参集訓練（家族の安否確認、両隣の安否確認をし、地区ごとの一時避難場所へ参集。トランシーバーで本部へ状況報告）
- 倒壊家屋からの救助訓練（発電機で灯光器の照明確保。チェーンソーでの進入路確保。伸縮梯子を使った2階の被災者救出と担架での搬送）
- 非常食の炊き出し訓練（釜戸で非常食を湯せんし、炊き出し）



▲チェーンソーを活用した倒壊家屋からの救出訓練



▲折りたたみ梯子の使用方の説明

主な経費

<助成対象経費>

物品購入費：エンジンチェーンソー、伸縮梯子、LED 投光器、LED ヘッドランプ、やかん、はし、紙食器

印刷経費：案内ポスター、購入品識別ステッカー等

事業の効果

●道具の使用方法の習得

実践で使える道具を利用した夜間の防災訓練を
実践できたことで、道具の使用方法を習得して大きな効果と自信を得ることができた。また、災害における人命救助には、工具道具に頼らざるを得ないことも参加者と共有することができた。



▲梯子を使った2階からの救出訓練



▲被災者を担架で搬送する訓練



▲釜戸を使った炊き出し訓練

防災訓練を
今年も夜間実施します

11月8日(土) 雨天15(土)
午後4:00 - 6:30 頃まで

4時の時報を合図に、①まず火の元を確認
②ヘルメット 非常持出袋 懐中電灯をもって家の外へ出ます。
③両隣家の安否確認をして 一時避難場所へ集合します。

自治会館で4:30 - 6:30

はしごを使って2階からの救助訓練
チェーンソーで倒壊家屋からの救助訓練
担架を使って搬送訓練
非常食の炊き出し訓練

一時避難場所へはご家族全員で参加しましょう
自治会館での訓練は、夜間のため、無理せず出られる人で
自治会員以外の参加も歓迎です...

主催 軍道自治会

■ この訓練は、
平成26年度 東京都地域の底力再生事業助成の対象事業です

▲配布したチラシ